


## クマのぬいぐるみを作ろう

※このレシピは専用アプリ【dot Customizer】バージョン：1.6  
で作成しています。

### 使うテクニック

1. ぬいぐるみの模様の使い方
2. 手ぬい仕上げ
3. 手刺しゅう

### 準備しよう!

- ① マイクロファイバータオル  
厚さ：毛足の長さを含め約 3mm 未満  
20×20 (cm)…7 枚
- ② 綿プリント布：18×18 (cm)…3 枚
- ③ 刺しゅう用芯地(不織布タイプ)：20×20(cm)…5 枚
- ④ 水溶性シート：20×20(cm)…2 枚
- ⑤ 手芸用綿…50 g 程度
- ⑥ 刺しゅう糸
  - ・上糸：JANOME ミシン刺しゅう糸  228 ウスイアオ
  - ・下糸：フジックス シャツペスパンミシン糸 #90 401 シロ
- ⑦ 手ぬい用糸…#60 ミズイロ
- ⑧ 手ぬい用刺しゅう糸…アオ(鼻と口の刺しゅう用)
- ⑨ 手ぬい針、ぬいぐるみ針(長さ 6cm 以上)…各 1 本、まち針…5～6 本
- ⑩ ボタン…直径 1.5 cm 程度 4 個(4 つ穴)
- ⑪ 目玉ボタン…直径 1.2 cm 程度 2 個
- ⑫ チャコペン

難易度：★★★★★

所要時間：5 時間



約 16cm  
(全長約 22cm)



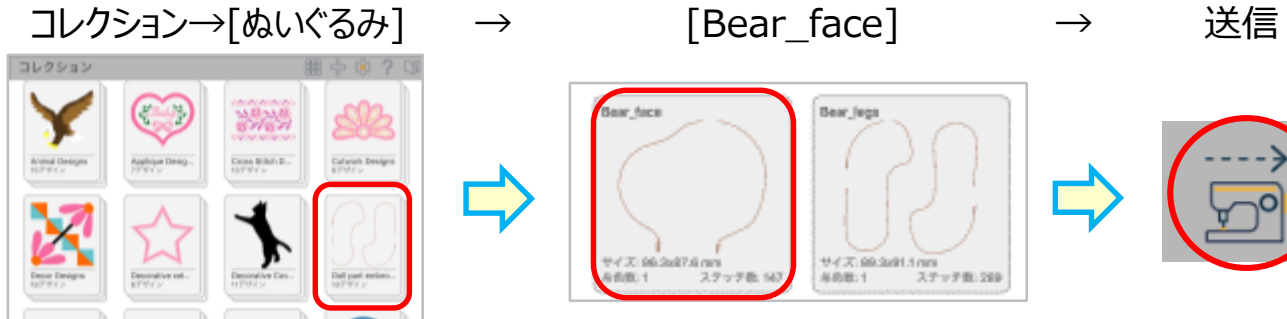
## パーツを作ろう!

※ ミシンの使い方は付属のスタートアップガイドを参照してください

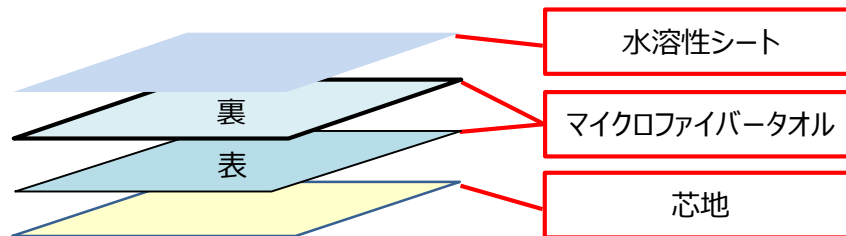
※ **刺しゅうする時は必ず糸端を軽く持ったままぬい始めてください**

### 1 顔・体のパーツを刺しゅうする

① ミシンに刺しゅうデータを送る



② マイクロファイバータオルを中表(布の表同士を内側)に合わせ、下図のように水溶性シートと芯地を重ねて刺しゅう枠にピンと張る



③ 刺しゅうをする

④ 顔のパーツと同様に体のパーツを刺しゅうする

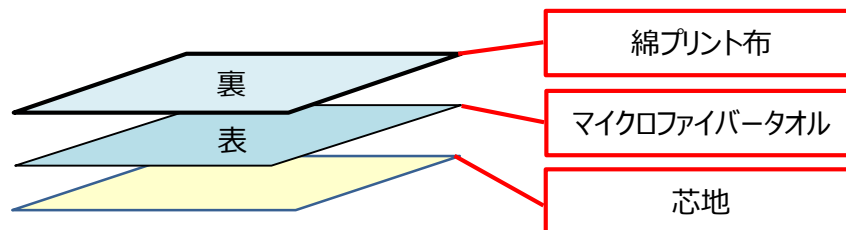
体の刺しゅう模様 : [ぬいぐるみ] → [Bear\_body]

### 2 手・足・耳のパーツを刺しゅうする

① [1]の①同様に手のデータを送る

手の刺しゅう模様 : [ぬいぐるみ] → [Bear\_arms]

② マイクロファイバータオルを中表に合わせ、芯地に重ねて刺しゅう枠にピンと張る



③ 刺しゅうする

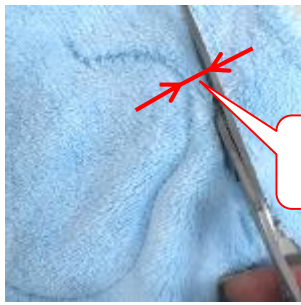
④ [2]手のパーツと同様に足と耳のパーツを刺しゅうする

足の刺しゅう模様 : [ぬいぐるみ] → [Bear\_legs]

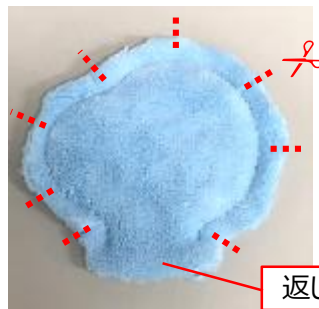
耳の刺しゅう模様 : [ぬいぐるみ] → [Bear\_ears]

### 3 パーツを作成する

- ① 芯地をはがし、ぬいしろを5～7mm残して布を切る
- ② カーブの部分に、刺しゅうから2mmぐらい手前まで切り込みを数か所入れる



ぬいしろ  
5～7mm



刺しゅうした糸を  
切らないように注意！



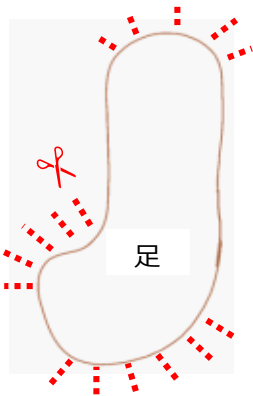
- ③ 返し口から表に返し、綿を詰め、手ぬい用糸で軽くぬいとじる



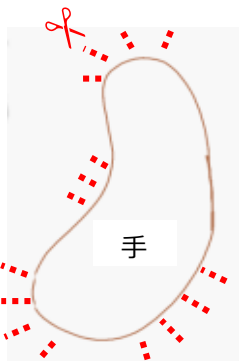
ここから綿を詰める



- ④ 顔と同様に体、足、手、耳のパーツを切り取り、足と手のぬいしろに切り込みを入れる  
残り布はしっぽ用に5×5(cm)程度残しておく



足



手

顔と同じように、切り込みを入れると  
きれいに返せるよ



- ⑤ それぞれのパーツを表に返し、返し口から綿を詰める



裏返しにくい時や綿を詰めにくい時は  
細い棒で押し込むようにするといいよ！

- ⑥ 体と耳のパーツは顔のパーツと同様に返し口を軽くぬいとじる  
手と足のパーツはしっかりとぬいとじる



毛足の長い生地を使うと、  
ぬい目に毛足がぬいこまれてしまう時があるけど、  
そんな時は目打ちやリッパーで整えてね！

# 組立てて仕上げよう!

## 1 顔と体をつなぐ

① 顔と体の位置を決め、まち針で周囲を仮止めする

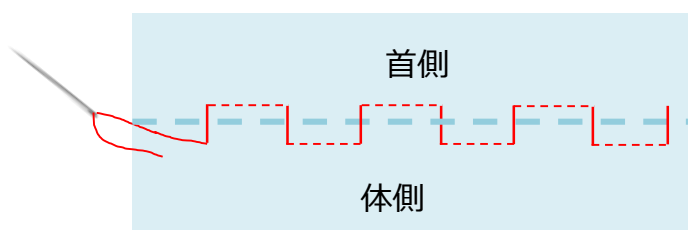


顔と体のぬい目を  
合わせてね



② 顔と体を手ぬいでつなげる

首の後ろの目立たないところから針を入れ、ぐるりと一周ぬい付けたら玉止めをして糸を切る



コの字にぬいとじる

## 2 手足を体につける

① 手と足を付ける位置を決め、体にチャコペン等で印を付ける

チャコペンはサインペンタイプ  
のものをを使うと書きやすいよ

② 片方の手の内側から手ぬい用糸を通したぬいぐるみ針を刺して外側に出し、ボタンを通す



手の向きに注意してね



③ ボタン穴を通し、体にぬいつけ、そのままもう片方の手の位置に針を出し、ボタンを通す



④ ボタン穴を通し、もう片方の手、体とぬいつけ、もう一度反対側のボタン穴から針を出す

⑤ これを3~4回繰り返し、手をしっかりと体にぬいつけ、最後は首の後ろの目立たないところに針を出し、玉止めをして糸を切る



## ⑥ 手と同様の手順で足もぬいつける

### 【足の位置】



足の位置を決める時は、  
しっぽの位置とのバランスにも  
気を付けてね



## ③ 耳と目をつける

- ① 写真を参考に、バランスを見ながら耳のパーツの位置を決め、まち針で仮止めする
- ② 顔に耳をぬいつける
- ③ 写真を参考にバランスを見ながら目の位置を決める
- ④ 目を取り付ける位置に目印のまち針を刺しておく  
または、チャコペンで印をつけておく

目を付ける位置に目打ちで  
穴をあけるとつけるときに楽だよ！



- ⑤ 首の付け根から 2 本取りしたぬいぐるみ針を入れて、目の位置から針を出す。

目の位置から針を出す



首の付け根から針を入れる

- ⑥ 目玉ボタンを通し、針を出したところに再び針を入れ、反対側の目の位置に針を出す。

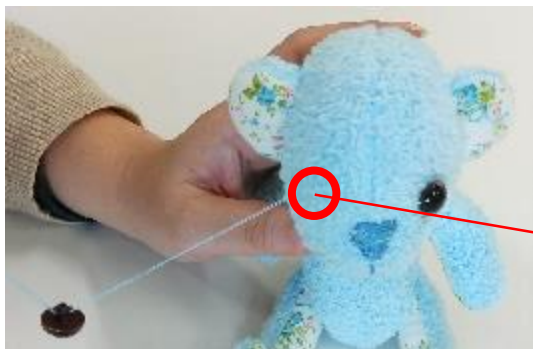


針に目玉ボタンを通し、  
もう片方の目の位置に針を出す



目玉ボタン

⑦ 反対側の穴から出した針にもう一つの目玉ボタンを通し、もう一度、目の位置に針を刺す



針に目玉ボタンを通し、  
目の位置に針を刺す

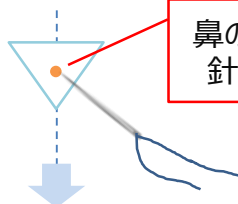
⑧ 首の付け根の目立たないところから針を出して糸を強く引き、玉止めする



#### 4 鼻と口を刺しゅうする

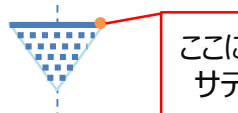
① 鼻と口を手ぬいで刺しゅうする

手ぬいの刺しゅう糸(長さ 50 c m程度)とぬいぐるみ針を使用する

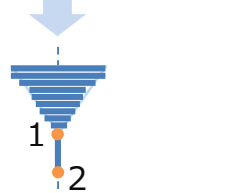


鼻の中心から  
針を入れる

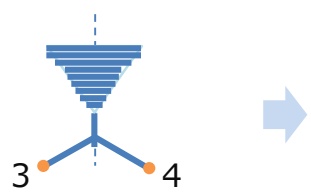
鼻の形をチャコペンで書いておくと  
刺しゅうしやすいよ



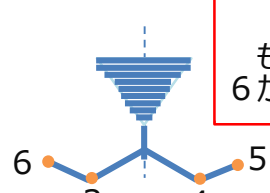
ここに針を出し、鼻の部分  
をサテステッチで埋めていく



1 から針を出し、  
2 に刺す



3 から針を出し、先ほどぬった  
糸の下をくぐらせて 4 に刺す



5 から針を出し、  
もう一度 4 に刺して  
6 から針を出し 3 に刺す

② 鼻と口の刺しゅうが出来たら首の付け根の目立たないところから針を出し、玉止めをする



フェルトの鼻にする場合

口元の刺しゅうをしてから三角形に切ったフェルトをボンドで付けてね！  
フェルトの周りにアップリケステッチをしてもかわいいよ♪



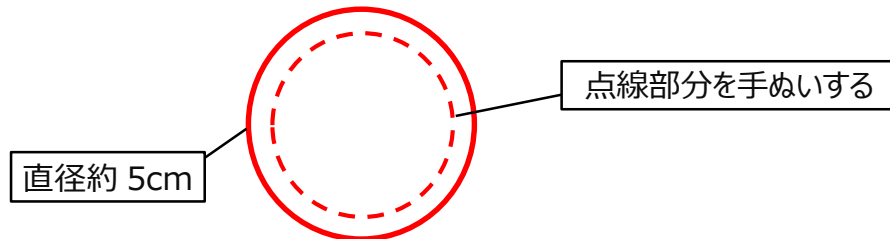
一辺が 1.5cm 程度  
の三角形



アップリケステッチ

## 5 しっぽをつける

- ① 残しておいた布を直径約 5cm の丸に切る
- ② 5mm 程度内側を手ぬいで一周並ぬいし、ぬい終わりの玉止めはせずに中央に少量の綿を置く



- ③ 並ぬいした糸を引き絞りを、綿を詰めながらしっぽの形を整え、軽くとして玉止めをする



- ④ 引き絞った部分が見えないように体にぬいつける

